

NURSING STAFF RECRUITMENT

看護職員 募集

あなたの笑顔とあたたかい心を
待ち望む人がいます。



大田市立病院

病院概要

大田市立病院は島根県のほぼ中央、**世界遺産の石見銀山遺跡**や**国立公園三瓶山**など、歴史と自然文化に恵まれた大田二次医療圏を支える**中核病院**です。

病床数
229床

一般病棟 135床
地域包括ケア病棟 45床
回復期リハビリテーション病棟 45床
感染症病床 4床

職員数 **411**名
うち看護職員数 **185**名

(2025年4月現在、会計年度任用職員を含む)

診療科
21科

内科、精神科、神経内科、消化器科、呼吸器内科、循環器科、小児科、脳神経外科、外科、整形外科、形成外科、呼吸器外科、心臓血管外科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉科、放射線科、眼科、皮膚科、リハビリテーション科、麻酔科

大田市立病院理念

「和」「誠意」「奉仕」

「和」職員相互の調和と協調により、安らぎと安心の医療を提供します。

「誠意」より質の高い、安全な医療が提供できるよう努めます。

「奉仕」常に患者さんに寄り添い、患者さんから信頼される病院を目指します。

看護体制

看護部理念

私たちは地域の皆様に信頼され、安全・安心な看護を提供します。

【看護部】

看護単位	一般病棟	3階南病棟	産婦人科、小児科、内科など
		5階北病棟	外科、泌尿器科、整形外科、麻酔科、内科など
		5階南病棟	内科
	地域包括ケア病棟		
	回復期リハビリテーション病棟		
	外来		(透析センター、化学療法室、内視鏡センターを含む)
手術・中央材料室			
看護方式	プライマリナーシング、固定チームナーシング、BNS		
勤務体制	3交替制、変則3交替制、早出・遅出勤務、待機制、オンコール制		

【地域医療部】

訪問看護ステーション

訪問看護ステーションでは、病気や障がいを持った方が、住み慣れた地域やご家庭でその人らしく生活を送れるよう、他職種と連携し、看護を提供しています。利用者一人ひとりの思いを大切に、心に寄り添う看護を実践しています。その人らしさを尊重した看護ができることに、とてもやりがいを感じています。



地域医療連携室

地域医療連携室では、患者・家族の思いを大切にし、院内外の多職種と連携し入院支援や相談支援を行っています。退院調整看護師として、多様化する課題に対しケアマネジャーや医療ソーシャルワーカーとともに、患者に寄り添った支援をすることに大きなやりがいを感じています。



教育

専門的職業人

(知識、技術、豊かな人間性)

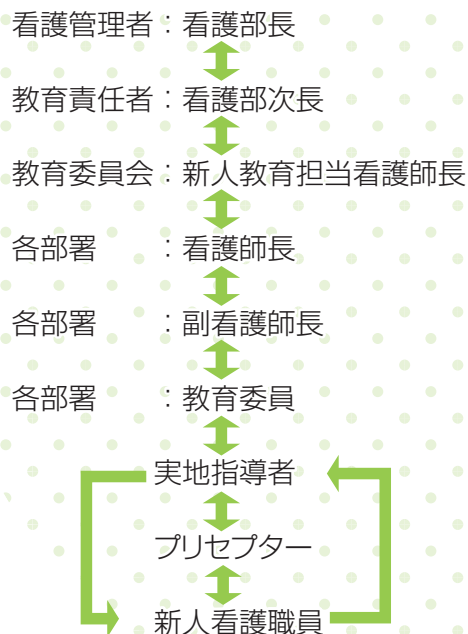
としての**人材育成**を図ります。



卒後 1 年目の教育プログラム

4月	集合研修7日間 日勤シャドウ・夜勤シャドウ	10月	医療安全研修
5月	看護技術確認研修 1か月フォローアップ研修 看護記録研修 市町村新規採用者研修 夜勤シャドウ	9月 10月	新人看護職員と プリセプターの交流会
6月	夜勤シャドウ	10月 11月	高齢者患者体験(各病棟)
7月	フィジカル研修(急変対応) 看護実践とは 3か月フォローアップ研修 先輩とペアで夜勤開始	12月	認知症ケア研修
8月	夜勤独り立ち	1月	看護倫理研修
9月	多重課題シミュレーション研修 6か月フォローアップ研修	3月	看護観研修 12か月フォローアップ研修

研修体制



卒後 2.3 年目の教育プログラム

2年目

- メンバースHIP研修
- 看護記録研修
- 看護理論研修
- フィジカルアセスメント研修
- フォローアップ研修①
- 退院支援研修
- フォローアップ研修②
- 訪問看護同行研修

3年目

- フォローアップ研修①
- ロジカルシンキング研修
- リーダー研修
- 看護実践発表会
- フォローアップ研修②
- 訪問看護同行研修



現任教育

クリニカルラダーレベル別の4つの力に必要な学習や職種、職位に合わせた研修を企画・運営しています。また様々な分野の学習がいつでもできるようにオンデマンド学習システムも導入しています。

2025年度の 主な研修

- 退院支援研修
- 認知症看護研修
- リーダー研修
- 看護記録研修
- 高齢者の意思決定支援研修
- 生涯学習研修
- 看護研究
- 主任看護師研修
- 看護管理者研修
- 介護福祉士・看護助手合同研修
- リフレッシュ研修(職員交流会)

指導者研修

- プリセプター研修
- 実地指導者研修



キャリアアップ支援

- 専門・認定看護師・特定行為看護師・助産師など資格取得のための長期研修制度
- 公費による院外の研修出張制度
- 看護研究の院外発表の支援

看護部の取り組み・地域活動

出前講座

看護師の専門性を活かし、地域の健康活動への貢献や医療の現場を紹介しています。2024 年度は『大切な命を守る医療職のすばらしさ～看護の現場で働く人々』をテーマに、市内小学校へ訪問しました。どんな職種が働いているのか知ってもらい、様々な体験をすることで、医療職に興味を抱いてもらうことにつながりました。



様々な体験をすることで、医療職に興味を抱いてもらうことにつながりました。

リフレッシュ研修（職員交流）

職員のリフレッシュと交流を目的に毎年開催しています。2024 年度は温泉津やきものの里で陶芸体験を行い、温泉津温泉街でおいしいランチをいただきました。陶芸体験ではみんなで和気あいあいと、思い思いの作品を完成させました。また、新人看護職員とプリセプターとの交流会として企画し、部署を超えゆっくり話しながら楽しい時間を過ごしました。



DMAT（災害派遣医療チーム）

当院では DMAT を結成し、大規模災害や多数の負傷者が発生した現場で、チームで活動しています。県の実情があればいつでも出動できるよう準備をしています。看護部では、災害支援ナースの育成にも取り組んでいます。



看護の日

「看護の心をみんなの心に」をテーマに、看護の日の記念行事を開催しました。

アロマハンドマッサージ、血糖測定、栄養指導、フレイルのチェックと予防運動、院内保育園たんぽぽの歌と踊りの披露などを行いました。入院患者さんにはメッセージカードを渡しました。患者さんとゆっくり触れ合う大切な時間となりました。



認定看護師の活動

各分野の専門性を発揮して質の高い看護の提供に努めています。

感染管理認定看護師 ● 牧野貴之

感染状況を把握する調査や病院内のあらゆる職種、部署と協力をして誰もが手指衛生などの効果的な感染対策を実践できるように活動をしています。近隣の医療機関と連携をして地域における感染対策の質向上のためにカンファレンスや新興感染症の対応訓練も行っています。



糖尿病看護認定看護師 ● 白根弘美

糖尿病看護外来を毎週水曜日に行い、糖尿病を持つ患者さんやそのご家族に対して、治療や生活のサポートをしています。また、院内の他職種連携をはじめ、糖尿病の啓蒙活動として行政と協力し、地域の方へのサポートも行っています。



皮膚・排泄ケア認定看護師 ● 小笠原幸子

院内の他職種とともに褥瘡対策を行っています。外来では、人工肛門・人工膀胱・褥瘡ケア等の相談を受けています。地域では、訪問看護への同行や相談を受け活動しています。



認知症看護認定看護師 ● 田中めぐみ

入院環境のなかであっても、患者さんが穏やかで安全に治療を受けることができるよう、せん妄予防対策や認知症ケアの実践を行っています。また病棟やご家族からの相談対応をしています。地域の出前講座では認知症や予防についてお話をする活動を行っています。



待遇・福利厚生

働きやすい職場環境の
整備を図ります

初任給

助産師	255,400 円
看護師（4卒）	253,100 円
看護師（3卒）	249,400 円
看護師（2卒）	240,600 円

* 経験者は経験年数に応じて加算があります。

諸手当等

賞与(期末勤勉手当)年2回(4.5ヶ月分)
夜間看護手当 準夜 3,900円/回
深夜 4,300円/回
夜間勤務(変則3交替)
8,800円/回

夜間勤務手当
時間外勤務手当
住居手当
通勤手当
扶養手当 など

勤務時間

3交替勤務

日 勤	8:30~17:15 7:00~15:45(早出) 11:00~19:45(遅出)
準 夜	16:30~ 1:15
深 夜	0:30~ 9:15

変則3交替勤務

ロング日勤	8:30~19:30
夜間勤務	19:00~ 9:15

ワークライフバランス推進

日本看護協会のDiNQL
(労働と看護の質データベース)
事業に参加しています。

休暇等

完全週休2日

年次有給休暇

1年目 15日

2年目以降 20日

夏季休暇 3日

年末年始休暇 6日

特別休暇

産前・産後休暇、育児休業、慶弔休暇、
介護休暇、その他

子育て支援

妊娠初期から夜勤免除100%

24時間対応の院内保育所完備

育児短時間勤務制度

育児期間中の深夜・時間外勤務免除

その他

加入保険 市町村職員共済組合

病院行事等



避難訓練



病院まつり



院内保育所「たんぽぽ保育所」



先輩看護師からのメッセージ



3階
南病棟

笹木 優衣(入職3年目)

私は、産婦人科・小児科・内科など、女性の一生に関わる急性期混合病棟で働いています。スタッフ間でのコミュニケーションが多く、明るく笑顔の絶えない病棟です。一つ一つのケアや技術に対し不安ばかりだった1年目の頃と比べると、1人でできることも増え、自信もつき成長を実感しています。日々の業務を行う中で、自分の知識・技術不足を感じ落ち込んでしまうこともあります。しかし、一緒に考え、悩み、アドバイスをくださる先輩方がたくさんおられます。その支えにより、多くの学びを得て、成長に繋げることができています。これからも様々な経験を積み、自分の理想とする看護を実践していきたいです。



5階
北病棟

森脇 千裕(入職2年目)

私は外科混合病棟で看護師として働いています。泌尿器科、外科、整形外科など様々な診療科があります。それぞれの専門的な治療や処置があり日々勉強に励んでいます。手術・処置など初めて経験することが多く、忙しさと不安でいっぱいになる時がありますが、毎日新しい知識を得ることができ、看護の楽しさを感じています。困ったとき、悩みがあるときは優しく丁寧に指導してくださる先輩方がいてくださり、皆さんに支えていただいたことでこの1年を乗り越えられたと思います。大変なこともあります、日々成長する自分をうれしく感じ、看護に対してやりがいを感じることでできています。大田市立病院で一緒に働いてみませんか？



【交通機関】 ●バス/「JR大田市駅」「大田バスセンター」乗車「市立病院」下車 約7分
●タクシー/ JR大田市駅より 約5分



大田市立病院

〒694-0063

島根県大田市大田町吉永1428番地3

TEL : 0854-82-0330 FAX : 0854-84-7749

E-mail : soumu@ohda-hp.ohda.shimane.jp

ホームページ : <https://www.ohda-hp.ohda.shimane.jp/>